

米粉用米「笑みたわわ」の栽培講習会を開催しました。

令和6年3月8日に、JAなめがたしおさい大野支店で米粉用米「笑みたわわ」の栽培講習会を開催しました。

鹿嶋市では新規需要米生産の新たな取り組みとして令和3年から米粉用米「笑みたわわ」を生産しています。当初は栽培者5人・面積5ha（R3）でしたが、栽培者9人・面積26ha（R6）と年々栽培者、面積ともに増加しています。

講習会では、普及センターから米粉用米「笑みたわわ」を栽培する際のポイントを説明しました。「笑みたわわ」は一部除草成分に感受性があることから、除草剤の選定には注意することや育苗が食用米と比較して長期間であること、最適な移植時期や肥培管理等の「笑みたわわ」の品種特性や管内で調査研究した結果をもとに説明を行いました。

普及センターでは引き続き、米粉用米「笑みたわわ」の多収安定生産につながる技術の普及を通して、水稻生産者の所得向上を支援していきます。

銚田普及センター（成長産業）